

[清瀬市議会 陳情提出者意見陳述][北村由衣]

本日はお時間をいただきありがとうございます。
陳情を提出させていただきました、北村由衣と申します。

清瀬市議会におかれましては、昨年 9 月の議会にて、LGBT 理解増進法案の制定を求める意見書を可決されるなど、以前より性的マイノリティへのご考慮をいただきありがとうございます。

この度の陳情について実務を担うのは清瀬市役所など自治体窓口なのですが、実現のためには国会での法律の改正が必要だと考えております。なにとぞ、清瀬市議会で、この陳情と意見書をご採択いただき、国へと意見を上げていただければ、と思っております。

さて、私は北村由衣ですが、現在この名義が記載された身分証明書は健康保険証しかありません。特に、顔写真付きのものが無いので、本人確認の際、男性の戸籍名が記された免許証などを呈示することを強いられています。今回の陳情に含めております、マイナンバーカードや免許証への通称名の記載は、この問題

[清瀬市議会 陳情提出者意見陳述][北村由衣]

を解決するひとつの手立てになると考えております。

本人確認の手段が乏しいことの事例として、陳情の中で触れた、市立図書館での利用者登録について話をさせていただきます。私が清瀬市に転入してきたのは昨年の秋だったのですが、当時はまだ健康保険証も手続き中で、公的な書類は唯一、公証役場で作成した宣誓供述書という書面のみでした。図書館の担当者さんは通常の登録手続きで確認している免許証の類をお求めでした。しかし、私が提示するものは男性の氏名に男性の顔写真が印刷された物。少々困惑された様子でした。事務室に一度入られてどこかに電話した後、私の所に戻ってこられまして、北村由衣の名で普段から暮らしていることが分かる物がいくつかあれば良い、とご回答いただきました。この時用意できたのは、両親から送付されてきた郵便物3-4点と、通販の宅配伝票くらいでした。図書館の担当者さんは郵便物を本人確認の書類として採用し、北村由衣としての利用者登録を進めてくださいました。

[清瀬市議会 陳情提出者意見陳述][北村由衣]

今はあちこちで手続きを進めて、健康保険証や電気ガス水道などの公共料金の検針票等といった資料が準備できるようになりました。しかし、マイナンバーカードや免許証といった公的な身分証明書があるに越したことはありません。

ところで、マイナンバーカードと健康保険証とを紐づけることが最近できるようになりました。しかし、現状では私の持っているマイナンバーカードと健康保険証では名義が違っています。そのため、私はマイナンバーカードへの統合を見送っています。これも、マイナンバーカードへの通称名表記が実現すれば、恩恵を受けられるようになるかもしれません。

性同一性障害の当事者が普段使っている通称名を、住民票、マイナンバーカード、そして免許証などに記載できるようにしてほしい。不便を強いられている現状を酌んでいただき、審議の程、よろしく願い申し上げます。これにて意見表明を終わります。ありがとうございました。